

第 56 回宇宙安全保障部会 議事要旨

1. 日時

令和 5 年 3 月 6 日（月） 14：10～15：00

2. 場所

内閣府宇宙開発戦略推進事務局 大会議室

3. 出席者

(1) 委員

鈴木部会長、片岡部会長代理、青木委員、石井由梨佳委員、遠藤委員、白坂委員、新谷委員、土屋委員、中須賀委員、名和委員

(2) 事務局

宇宙開発戦略推進事務局 河西局長、坂口審議官、加藤参事官

(3) 関係省庁

内閣官房国家安全保障局 徳永内閣審議官

防衛省防衛政策局戦略企画課 田邊課長

4. 議事要旨

(1) 議題「宇宙の安全保障構想の方向性」について、内閣府から資料に基づき説明した後、次のような議論があった。(○：委員からの意見等)

○宇宙の安全保障構想について、文書を策定するに当たり、宇宙安全保障上の目標を明らかにした上で、国際協力の在り方を含めた方針を明示するべきである。

○国際的な市場の獲得について、国際連携のパートナーシップや射場の確保など世界的に広い市場の獲得を見据え、その方向性を記載する必要があるのではないか。

○経済安全保障の観点について、将来像を実現するに当たり、宇宙に関する必要な物資が基幹インフラに該当すると、取得の手続きなどが煩雑化して、開発までのスピードが遅くなってしまう可能性がある。その点についてもコストとメリットを検討する必要がある。

○宇宙の安全保障に係る重要な技術について、JAXAと防衛省との連携要領の具体化やリーダーシップの明確化が必要ではないか。

以上